

みんなが主役! みんなでつくる 人にやさしいまち横手



# 横手市 社協だより

54号  
2017.3.31

横手市社会福祉協議会

住みよい地域づくりを広げよう

3月16日(木)、平鹿地域下醍醐地区で地域の支えあいを目的とした小ネットワーク会議を開催しました。

自治会長や民生児童委員、いきいきサロン世話人、駐在所員に参加いただき、地域の課題や高齢化の中で支えあいについての情報交換を行ったほか、駐在所員からは防犯等の話題提供をしていただきました。

平鹿地域では、いきいきサロン開催地区を中心に小ネットワーク会議を開催しており、今後も安心安全な地域づくりのためにより多くの地域に広がるよう支えあいの仕組みづくりを推進していきます。

平成  
29年度

# 横手市社協の取り組み

平成二十九年度は、本会の基本理念にある

「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」を再認識し、地域から信頼と協力を得られるよう努めます。

## 主な取り組み

支えあい・助けあいの  
充実が図られるよう  
住民主体の福祉活動を  
支援します

小ネットワーク会議の開催、福祉協力員活動の推進、認知症等高齢者見守り活動の推進、いききサロンの推進と支援、協議体（情報共有や連携強化などの場）の推進など



### 小ネットワーク会議の開催

地域の福祉力を高めるため、町内や学区などの小地域単位で福祉関係者や町内・自治会、福祉団体などが集まり、地域内の情報交換や支えあい活動の検討などを行います。（市内約八十カ所で開催予定）



### 学校が行う福祉教育活動への支援

福祉活動の担い手を育成するため、市内の小・中学校、高校、特別支援学校を申請により推進校として指定し、活動助成金の交付や福祉体験学習への協力などを行います。（平成二十九年度推進校は二十二校）



地域を支える  
担い手の育成と  
ボランティアによる  
福祉活動の支援を行います

ボランティア活動者・団体等の支援、福祉に関する講座の開催、除雪ボランティア活動の推進、福祉教育活動への支援、世代間交流の推進など

地域で安心して暮らし続けることができるよう各種相談に対応します

無料法律・税務相談所の開設、各種資金の貸付、車いすの貸出、生活困窮者の相談支援、ふれあい安心電話による相談対応、高齢者や障がい者等の金銭管理など

### ふれあい安心電話による相談対応



孤独感や不安感の解消の一助として、お一人暮らしの高齢者等を対象に安心電話を設置し、関係機関と連携しながら二十四時間体制で各種相談や緊急時の通報に対応します。

安心して生活を送ることができるよう介護サービスを提供します

訪問介護事業（ヘルパー）、通所介護事業（デイサービス）、居宅介護支援事業（ケアマネ）、訪問入浴介護事業、特別養護老人ホーム



### 訪問介護事業

応しながら、笑顔と真心を込めて身体介護（排泄・入浴介助等）や生活援助（調理、買い物等）などを行います。

ご利用者に「安心と安らぎ」をお届けするため、通年365日、早朝夜間も対応

### 通所介護事業



ご利用者が「楽しく笑顔」で1日を過ごせるよう、食事や入浴看護師による健康チェック、身体の状態にあった機能訓練のほか、レクリエーションでは地域との交流なども行います。

外出機会や集いの場を提供し高齢者や障がい者などの社会参加を進めます

障がい者等のスポーツ交流会の開催、ミニデイサービスの実施など

介護に関する相談対応や介護者同士の交流を通して負担の軽減に努めます

介護に関する相談対応、介護者の交流やリフレッシュの場の提供など

## その他

社協だよりの発行、地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進、福祉団体の支援、社協会員の募集、共同募金運動への協力など

## 平成29年度 当初予算

※共同募金配分金収入は補助金収入に含まれます。（8,783千円）  
※社協会費並びに共同募金配分金は、地域福祉事業の事業費（人件費を除く）として使わせていただいています。

収入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
社協会費	17,310	人件費支出	1,352,507
寄附金収入	2,000	事業費支出	331,955
補助金収入	13,834	事務費支出	70,967
受託金収入	161,220	売店事業支出	20,035
貸付事業収入	500	利用者負担軽減額	376
事業収入	8,529	貸付事業支出	500
介護保険事業収入	1,578,651	分担金支出	114
老人福祉事業収入	19,798	助成金支出	9,664
障害福祉サービス等事業収入	26,541	負担金支出	2,296
売店事業収入	24,628	法人税住民税及び事業税支出	30
受取利息配当金収入	74	施設整備等による支出	153,765
事業活動によるその他の収入	1,481	その他の活動による支出	69,338
施設整備等による収入	71,241		
合計	1,925,807	合計	2,011,547

わたしのまちの **いきいきサロン**

2.6月 大松川いきいきサロン(山内)

市の保健師より高血圧予防のお話を聞き、減塩や水分補給などを口頭から意識して実



践することが、健康維持につながるということ学びました。

**代表世話人：**  
**島田長悦さん**

高齢の方が多く、顔を合わせれば話が尽きずとても和やかなサロンです。グラウンドゴルフや健康体操で健康維持を図り、みんながいつまでも元気で楽しく過ごせるサロンでありたいと考えています。

3.14火 砂子田いきいきサロン(平鹿)

音楽に合わせた脳トレなどを行いました。思いどおりに身



音楽療法士の指導により、

**代表世話人：**  
**佐野光男さん**

発足から七年、参加者が減少する時期もありましたが、最近新たな仲間も増えました。今後も様々な企画や恒例の新年会などを楽しみながら、地域の居場所と交流の場として継続していくことが大切だと考えています。

平寿苑

もしもの時の対応学ぶ

夜間の避難訓練



暗い中での訓練であり細心の注意を払いながら避難誘導を行いました

2月8日(水)、平寿苑において、市消防署員の立会いのもと、夜間を想定した避難訓練を実施しました。

今回の訓練では、ご利用者の安全に配慮した避難誘導はもちろん、自動火災報知設備に連動した職員の動きを重点的に確認しながら訓練を行いました。

訓練後は市消防署員より適切な避難誘導方法や通報装置、消火器の使用方法について助言いただいたほか、「火災発生時の初動対応」についてご講話いただきました。

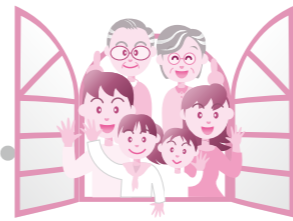
参加した職員からは「火災時の対応について勉強になった」「防災意識をより高める機会となった」との意見もありました。今後も「もしも」の時に職員が冷静かつ適切に行動できるよう、全施設で充実した訓練を行っていきます。

大雄 3.1水・3金



**ひな飾り作り**

ひな祭りに合わせ、ミニディスプレイのご利用者が、折り紙などを使ってひな飾り作りを行いました。



助けあいの心を育む除雪活動

除雪ボランティア活動

今冬、お一人暮らし高齢者など22世帯で、企業や個人、中高生など延べ210名が除雪ボランティア活動を行いました。

例年に比べ今年は雪が少なかったものの、日々の雪寄せは重労働であり、特に高齢者や障がい者にとっては大変な作業です。そうした中で、企業や学校などから除雪活動をしたいと問い合わせがあり、必要とする世帯の状況を調査した上で活動を行っていただきました。

活動したボランティアからは「私の地元は雪がほとんど降らないので雪が多く感じる。毎日の雪よせは大変だと思うので、来年もまた参加したい。」との心強い声もありました。

本会では、これからも学校や企業などと連携しながら、除雪活動をはじめ様々な地域の助けあい活動を推進していきます。



地元の学生たちも地域の“大きな力”として活躍しています

3.1~毎週水曜日(計5回)



**点字講習会**

視覚障がい者への情報伝達などを目的として、基本的な点字の規則等を学ぶ講習会を開催しました。

横手

地域の一員として活性化をめざす

横手高校定時制課程生徒のわら草履づくり



講師による職人技を教わりながら地域のわら文化にふれました

2月10日(金)と15日(水)、福祉教育推進校の横手高校定時制課程では、地域交流活動の一環として、地域の方と一緒にわら草履作りに挑戦しました。

初めての体験にみなさんは戸惑っていましたが、講師のわら細工職人からの指導により徐々にコツをつかみ、1時間ほどで約2mの縄を編んでいました。そして、苦勞しながらも草履を完成させると、生徒たちは満面の笑顔で喜んでいました。

同校では毎年この時期、かまくら作りや雪祭りに訪れた観光客へのおもてなしを行うなど、地域との交流やボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。地域の文化や先人の知恵を継承する活動も行いながら、地域の一員として活性化に更に貢献していくことでしょう。

十文字 2.8水



**福祉出前事業**

植田小学校六年生を対象に疑似体験を交えながら、自分たちの地域の現状や将来を考える授業を行いました。

# 善意

## ありがとうございました

平成29年1月1日～3月15日受付分

※善意は寄付金や物品等をお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。

### 【本部受付】

- 全国共済農業協同組合連合会 秋田県本部様

### 【横手福祉センター受付】

- 村上 陸様(寿町)
- 佐藤 良子様(南町)
- 鈴木 由紀子様(平鹿・浅舞)
- 小田嶋 富之助様(朝倉町)
- 東海林 晴美様(横山町)
- 大森民謡同好会様
- よねや双葉店様

### 【増田福祉センター受付】

- 五十嵐 ミツ様(関ノ口)
- 石田 弘様(関ノ口)

### 【平鹿福祉センター受付】

- よねや浅舞店様
- 有佐藤養助 平鹿工場様

### 【雄物川福祉センター受付】

- 林 健悦様(十文字・佐吉開)
- 沢 かずお様(湯沢市・川連)
- 滝 祥子様(湯沢市・川連)

- 佐々木 猛様(二井山)
- 民謡手踊り 高橋キヌ子社中様
- 雄物川小学校様
- 雄物川町明道塾様
- 「アスバル」カラオケを楽しむ会様

### 【大森福祉センター受付】

- 小棚木 和彦様(大慈寺谷地)
- リコーダーのえんりょう様

### 【十文字福祉センター受付】

- 小田嶋 良一様(富沢)
- 新古内プラチナクラブ様

### 【山内福祉センター受付】

- 水谷 キヨ様(上南郷)
- 椿寿会様
- 演歌クラブ様
- 久&高様
- 昔語り つむぎの会 畑 則子様

### 【大雄福祉センター受付】

- 小 家 秋 子 様(槻ノ木団地)
- 安 藤 久 勝 様(高津野)
- 安 藤 龍 大 様(上 丁)

### 【平寿苑受付】

- 傾聴ボランティアささやき様
- アンダンテの会様
- 横手ユネスコ協会様
- 浅舞小学校ひまわりプロジェクト様

### 【雄水苑受付】

- 近江 チエ様(末館)
- 佐藤 行雄様(西野)
- 深川 快継様(大巻)
- 傾聴ボランティアひまわり様
- アンダンテの会様
- JA秋田ふるさと 助け合い組織ひらり様
- 雄物川小学校様
- 秋田県写真協会様

### 【憩寿園受付】

- 堀田 愛子様(本町)
- スーパーモールラッキー様
- 傾聴ボランティアささやき様
- 平鹿町大正琴愛好会様
- 西上町いきいきサロン様
- 植田小学校児童会様



全国共済農業協同組合連合会秋田県本部様より福祉車両をご寄贈いただきました



浅舞小学校ひまわりプロジェクト様より平寿苑にテレビをご寄贈いただきました



植田小学校児童会様より憩寿園に歩行器をご寄贈いただきました



Q 仕事をしているけど経済的に苦しい…。

A このページの下部で紹介している「横手市くらしの相談窓口」では、失業した方やひきこもり・ニートなど、様々な理由で困っている方々の相談に対応しています。また、横手以外の地域では定期的に出張所を開設し相談に応じています。

Q 財産や債務などの悩みはどこに相談したらいいの？

A 弁護士による無料法律相談所を毎月開設しており、相談時間は1回30分となります。なお、事前



各福祉センターでは平日の8時30分～17時30分まで、相談対応や内容に応じて相談先のご紹介をしております。悩みごとなどがありましたら是非一度ご相談ください。

心配ごとや悩みごとがあるときはどこに相談したらいいの？



に申し込みが必要で、原則、お一人年一回のご利用となります。

Q 相続時の税金等に関する相談ができる場所はないの？

A 税理士による無料税務相談所を毎月開設し、税金や年金に関する相談に応じています。なお、事前の申し込みは不要です。

Q それぞれの相談所はいつ、どこでやっているの？

A 3月15日に「相談所のご案内チラシ」を全戸配布しています。なお、最寄りの福祉センターや本会ホームページでも確認できます。

今後も「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」につながるよう、様々な福祉情報を発信してまいります。



今回は就労支援についての事例をご紹介します。

2年ほど前に会社の人間関係のトラブルから離職し、ひきこもりになっていた男性(四十代、Bさん)への支援です。

Bさんは両親との3人家族。Bさんが離職してからは両親の年金収入しかなく、今後の生活の不安と、就職活動をせず家で過ごす

Bさんを心配した母親が来所したことで関わりがはじまった。就職に関する話をしてほしくない態度を見せるBさんに対して、どの様に接していくか分からなかった。母親からの訴えに対し、本人へ「くらしの相談窓口」のチラシを見せながら生活リズムの改善と通院の提案をした。求人情報を提供することにより徐々にハロワークでの就職活動も増え、表情も明るくなってきた。その後しばらくしてから希望する仕事で働くことが決まった。

ひきこもりの支援は、家族が心配して相談に来所することで支援が始まる場合もあります。本人の来所には、家族の協力も必要となることが多いので、まずは家族の心配や不安を丁寧に聞き取り、信頼関係を構築することを第一に心掛けています。

●横手市くらしの相談窓口  
横手市役所本庁舎1階9番窓口  
☎3216101

福祉を詠めば福来たる

ふくし川柳

テーマ あいさつ

- 一、ごあいさつ 子供の声が福の神 南部 節 子さん/横手
- 一、久かたの友と挨拶 マ・メ・ダ・ケ・ガ 南部 節 子さん/横手
- 一、あいさつはふれあい語らい つなぎあい 阿部 昭 二さん/増田
- 一、まめでだがお互い声かけ頑張りな 山川 ヨウ子さん/平鹿
- 一、あいさつは人と人との潤滑油 松野 利喜男さん/十文字
- 一、年老いてあいさつされて誰だっけ ペンネーム 黒澤 ババアさん/山内

ご応募ありがとうございました

たくさんの応募作品の中から数点をご紹介します。(順不同)

次号(6月1日発行予定) テーマは…「若作り」

日々年を重ねても若作りすることで気持ちも若くなり健康長寿につながるのではないのでしょうか。次回のテーマは「若作り」です。

### 【応募方法】

作品(1人2点まで)と氏名(ペンネーム可)、連絡先をご記入の上、ハガキやFAX、メール等でご応募ください。(様式は問いません)

〒013-0072

横手市卸町5-10

横手市社会福祉協議会

「ふくし川柳」係

FAX: 36-5388

e-mail: tiiki@yokote-shakyo.jp

### 【締切日】

平成29年5月19日(金)

# ふくしな人たち

## 辻田 与五郎さん 雄物川

昭和54年から成功哲学と血液型、人間関係、選挙漫談などをテーマとして講演活動されている辻田与五郎さん。農協青年部の会合で行われた講演を聞き「自分にもできるのではないか」と思ったことがきっかけで活動を始めました。

県内はもちろんのこと31都道府県で講演を行っており、数々のラジオやテレビ番組にも出演。最近では「秋田県南弁によるラジオ体操第一」を開発されるなど、常に新しい事に挑戦しながらみんなに元気を与えています。

今年2月1日にはこれまでの功績が認められ県平鹿地域振興局の「元気なふるさと秋田づく



辻田さんの講演はいつも笑いが絶えず大変好評です

り」顕彰事業表彰を受賞されました。

辻田さんは「笑うことこそがいつまでも健康でいられる一番の秘訣。自殺率の増加等の社会問題に対する特效薬です。自分が生まれ育った地域、そして日本中を笑いで元気にしたい。そのためなら私はどこへでも出向きますよ。」と力強く語ってくれました。

これからもたくさんの人たちや地域を元気にするため、益々活躍されることでしょう。

「ふくしな人たち」は地域で福祉活動や社会貢献を行っている方や団体、企業など、また自立更生や生きがいづくり等に努められている方々を紹介します。

# お知らせ

平成二十九年度  
ボランティア登録者・団体の募集

社会福祉協議会へボランティア登録する個人・団体を随時募集しています。

◆必要書類／登録申込書（団体の場合は、会員名簿や活動計画書等を添付）

※登録申込書は各福祉センターまたは本部地域福祉課にあり

◆活動支援／活動に関する相談対応、各種事業・研修会等のご案内、ボランティア保険料の補助（要件を満たす場合）、社協内各種会場の貸出など

◆登録・お問い合わせ／最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-15377 まで

平成二十九年度  
よこて父ちゃんの楽校会員募集

シニア世代を対象に、生きがいづくりや仲間づくり、ボランティア活動等を目的とした、よこて父ちゃんの楽校会員を募集します。

◆募集期間／随時  
※四月二十八日（金）を第一次締切とします。

◆対象者／市内に在住する方（現役世代や女性の方も歓迎）

◆年会費／1,000円（運営費）  
◆活動内容／趣味講座、地域や施設でのボランティア活動など

《平成二十八年度活動内容》  
農園活動、施設での餅つき、農作物の寄贈、調理実習、レクリエーション活動など  
◆申込・問い合わせ／最寄りの各福祉センターまたは本部地域福祉課 ☎36-15377

平成二十九年度 県点字図書館  
点訳・音訳奉仕員養成講座  
事前説明会のご案内

視覚障がい者の方への情報伝達等を目的とした養成講座の事前説明会が開催されます。

◆日時／五月九日（火）午前10時  
◆会場／秋田県点字図書館研修室

◆申込締切／五月八日（月）  
※講座への申込は事前説明会後となります。

◆参加費／無料（但し、テキストト代等は実費）

◆申込・問い合わせ／県点字図書館  
☎018-845-0031

◆その他詳細については県点字図書館ホームページをご覧ください。

◆URL／  
<http://www.fukinoto.or.jp/tenji/>

## 介護職員募集

本会が運営する特別養護老人ホームで働く介護職員を募集しています。  
※詳細については、本会ホームページをご覧ください。頂くか、左記へお問い合わせください。

お問い合わせ 本部総務課 ☎36-15377  
人事担当…佐藤

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

■横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377

横手福祉センター TEL.33-8668  
増田福祉センター TEL.45-4848  
平鹿福祉センター TEL.24-3283  
雄物川福祉センター TEL.56-2072

大森福祉センター TEL.26-3274  
十文字福祉センター TEL.42-5858  
山内福祉センター TEL.53-3009  
大雄福祉センター TEL.52-3311

(市外局番0182)

特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011  
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561  
特別養護老人ホーム鵜寿園 TEL.42-2510  
横手市くらしの相談窓口 TEL.32-6101

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.36-5377 FAX.36-5388

E-mail honbu@yokote-shakyo.jp ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>